データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
012	00626	市区町村コード	家屋評価情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
012	00628	物件番号	家屋評価情報	○	○	X	12			必須	資産ごとに付番される固有の番号		◎
012	00629	課税年度	家屋評価情報	○	○	YEAR	4			必須	課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度		◎
012	01261	家屋評価_履歴番号	家屋評価情報	○		9	8			必須	家屋評価情報の異動履歴を管理する番号	古いものから昇順でカウントアップ	◎
012	01262	最新フラグ	家屋評価情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
012	00627	指定都市_行政区等コード	家屋評価情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
012	01263	家屋課税_履歴番号	家屋評価情報		○	9	8			必須	家屋課税情報の異動履歴を管理する項目	古いものから昇順でカウントアップ	◎
012	00630	家屋評価額	家屋評価情報			9	13			必須	賦課年度時点の家屋の評価額を管理 区分所有家屋の場合、専有部分ごとの評価額 タワーマンションの場合、専有部分ごとの補正後の評価額		◎
012	00631	1棟全体の評価額	家屋評価情報			9	13			任意	当該課税対象の建物全体の評価額		○
012	01264	タワーマンション補正前の評価相当額	家屋評価情報			9	13			任意	タワーマンション補正前の評価相当額を管理		◎
012	00632	再建築費評点数	家屋評価情報			9	11			必須	該当家屋の㎡あたりの評点数を管理		◎
012	00634	一点単価	家屋評価情報			9V	1,2			必須	物価水準と設計管理費で補正した評点一点当たりの評価額		◎
012	00635	登録年月日	家屋評価情報			DATE	10			任意	評価額を登録した年月日		○
012	01265	削除フラグ	家屋評価情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
012	00636	操作者ID	家屋評価情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
012	00637	操作年月日	家屋評価情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
012	00638	操作時刻	家屋評価情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
012	00639	市区町村コード	償却資産合計情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
012	00646	合併前_市区町村コード	償却資産合計情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	○
012	00641	課税年度	償却資産合計情報	○	○	YEAR	4			必須	課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度		◎
012	00642	償却資産合計_履歴番号	償却資産合計情報	○	○	9	8			必須	償却資産課税台帳の異動履歴を管理する項目	古いものから昇順でカウントアップ	◎
012	00643	納税義務者_宛名番号	償却資産合計情報	○	○	X	15			必須	納税義務者の宛名番号		◎
012	00645	種類コード	償却資産合計情報	○		X	2	024		必須	償却資産の種類を識別する区分コード		◎
012	00650	価格決定区分コード	償却資産合計情報	○		X	1	035		必須	価格決定者を示す区分コード		◎
012	01266	最新フラグ	償却資産合計情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎